

ハッピーサンデー

2月号

八戸聖ルカ教会
日曜学校
618号
2020・1・26

「イエス様のもとに集まる」

司祭 ステパノ 越山 哲也

「見よ、きょうだいがともに座っている。」

なんと「恵み、なんと「喜び」(詩編133編)

私の好きな聖書のみ言葉です。今年も日曜学校のおもちつきが1月19日に行われ、たくさんの方が集まってくれました。本日に嬉しかったです。みんなで一緒に礼拝をして、お餅をつき、食べ、語り合う様子の中に何ともいえない温かさを感じました。

教会の言葉のルーツはギリシア語の「エクレシア」にあります。その意味は「集まる」です。正確には「イエス様のもとに集められた人々の群れ」という意味です。どんなに立派で素敵な礼拝堂であっても、そこに人があつまらなければそれは教会ではありません。人が集まってこそ教会なのです。

イエス様は私たち一人一人を「わたしのところにあつまりなさい」と呼びかけてくださっています。お互いに気持ちを確認しあって大切にしあうこと、みんなで声をかけあって集まるということでもシンプルなことこそが実はとても大切なことだと思えます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

すてきなプレゼント

作 小沢 佳奈

さきちゃんは、はずかしがり屋の女の子です。お友だちや先生とお話するときは、はずかしくて下を向いてばかり。話す声も小さくなってしまいますので、いつも「さきちゃん、なあに?」と、言われます。そんなさきちゃんだけど、大好きなダンスをしているときだけはちがいます。とびきりの笑顔で、とても楽しそうに踊るんです。あのはずかしがり屋のさきちゃんはどこへ行ったの?というくらいに。

あるダンスの発表会の日。踊り終わったさきちゃんのところに、一人のおばあさんがやってきて、「おじょうちゃん!」と声をかけてきました。やっぱりさきちゃんは、はずかしいよう下を向いていました。すると、おばあさんが、「あなたの笑顔を見ると、とっても幸せな気持ちになるわ。」と、言ってくれました。さきちゃん、こんなことを言われたのは初めてだったから、びっくりしてパツと顔を上げました。おばあさんは、やさしい顔でさきちゃんを見つめていました。自分の笑顔をほめられたさきちゃん。最初はビックリしましたが、だんだんうれしい気持ちに変わっていきました。さきちゃんは、少してれながら「ありがとう」というと、とびきりの笑顔をおばあさんにプレゼントしました。

教えて! これってな〜に?

～礼拝のときになぜろうそくをつけるの?～

礼拝のときにろうそくに火を灯しますね。イエスは「わたしは世の光である」と言われました。この世界の暗闇や、私たちが進むべき道の足もとを明るく照らす希望の光であるイエス様とお話しをするのが礼拝です。ろうそくの火は、イエスの光なのです。

また、ろうそくは灯せば灯すほどだんだんと短くなっていきます。イエス様のご生涯もろうそくのように自分自身の身をけずりながら私たちのために生きてくださいました。そして、今もお、目には見えなくてもいつもイエス様は私たちと一緒にいてくださるのです。イエス様のお名前には「イ双ル」という呼び名もあります。その意味は「神様はいつも私たちと共におられる」という意味です。



まんがで バイブル No.108



つぎは…… y. yamaji



👤 2月の活動予定と当番表 👤

月 日	司式当番	活動内容	担 当T	サタデーミッション
2/2	横山遥真	探してみよう聖書の言葉	かなこT	ゴスペルを歌おう
聖書の言葉	イエスはますます知恵が進み、背たけも大きくなり、神と人ともに愛された。 ルカ 2:52			
2/9	池田 葉	お菓子を作ろう	るみこT	ゴスペルを歌おう
聖書の言葉	どうぞお話しください。僕は聞いております。 サムエル上 3:10			
2/16	横山悠真	室内ゲーム「オーさむっ」	ひろこT	ゴスペルを歌おう
聖書の言葉	神の国とその義をまず第一に求めなさい。そうすれば、それに加えて、これらのものはすべて与えられます。 マタイ 6:33			
2/23	池田甘露	大斎節の準備をしよう	哲也司祭	ゴスペルを歌おう
聖書の言葉	ひとりひとり、いやいやながらでなく、強いられてでもなく、心で決めたとおりにしなさい。神は喜んで与える人を愛して下さいます。 コリントⅡ 9:7			

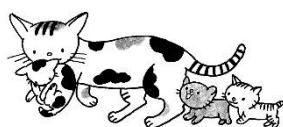
♪今月の聖歌
子ども聖歌
12番
うるわしきあさも
1番
そらのとりは



アドヴェントクランツに5本目のろうそくが灯されました。ウキウキワクワク、待ちに待った日曜学校のクリスマス会。お礼拝では大きな声で聖歌を歌い、司祭様に4人目の博士さんの絵本を読んでもらいましたね。クリスマス会では、ゲームやプレゼント交換をして、あたたかい気持ちを胸にそれぞれのお家へ帰りました。

新年はいつも餅つきで始まります。たくさん子ども達、そしてたくさん大人の人たちでいつも以上ににぎやかでした。みんなで餅をつき、お餅を丸めて食べました。つきたてのお餅はとてもおいしく、みんなで笑いながらたくさん食べました。まるで、1年分の力を体の中にもらったようです。

今年もみんなで楽しく過ごしていきたいと思っています。よろしくお願いします。



天使のお部屋



今年度も、残りわずかとなりました。

春から一年生になるすみれさんは、ますます頼もしい表情になり、残りの園生活を思いきり楽しんでいます。卒園記念品でいただいた、編み機が大流行。好きな色の毛糸で、かわいいポシェットを作りました。あとは、園庭に雪がいっぱい積もって、みんなで雪遊びをするばかり。「雪がいっぱい降らないかなあ〜」と、心待ちにしています。

ちゅうりっぷさん・さくらさん・たんぼぼさんも、一つずつお兄さんやお姉さんになる喜びと、すみれさんとお別れする日が近づいてきている寂しさと、いろいろな顔をのぞかせながら、毎日、元気いっぱいです！

どうぞ年度末まで、温かくお見守りください。



聖ルカクイズ答えと正解者

〇こたえ

- 1 イ 2 イ 3 イ
- 4 礼拝の始まりを教える

〇正解者

- 幼稚科 木村光陽① 小山内一花①
- 関本有花①

- 小学科 越山碧①

おめでとうございます。